

教科教育課だより

～未来ある子供たちのために For Our Children～

第10号 H30. 6.25

茨城県教育研修センター
教科教育課
☎0296-78-3213 (直通)



5/10 若手教員〔初任者〕研修講座（高等学校）第2日を実施しました



▲講義「総合的な学習の時間の実際」
教科教育課 田村 勝 指導主事



▲実践発表① 県立つくば工科高等学校
家中 祐幸 教諭



▲実践発表② 県立下妻第二高等学校
柴田 優太 教諭

総合的な学習
の時間で・・・

生徒が育つ
教師が変わる
地域に広がる



5月10日(木)、若手教員〔初任者〕研修講座（高等学校）第2日を実施しました。

総合的な学習の時間について、センター指導主事の講義があり、その後、お二人の先生方による実践発表がありました。

家中祐幸教諭による実践発表では、目的や対象者を出発点としたアイデアの素晴らしさについて、ものづくりの視点から学ぶことができました。柴田優太教諭による実践発表では、生徒とともに学ぶ視点を重視した実践例をペア学習を通して学ぶことができました。どちらの教諭も、生徒とともに歩み、課題に立ち向かうような授業を行っていました。たとえ失敗をしても、過程を振り返り、改善策を練り上げ、ゴールにたどり着こうとする生徒たちの姿が目につく実践発表でした。



▲研究協議

「総合的な学習の時間の現状と課題」の様子

＜受講者の感想より＞

- 「探究」というワードに焦点があてられた実践発表を聞くことができ、より目的に沿った主体的な時間を教師がコーディネートする必要性を感じました。
- 「総合的な学習の時間」に限らず、今すぐ授業に取り入れてみたい事例が多く大変勉強になりました。
- 実践発表していただいたお二人の先生方による発表内容は、自分の資質・能力の向上に役立つものになりました。実際に行った授業内容が自分の授業へのヒントになる部分が多く、今後の授業を考えることが楽しみになりました。
- 「総合的な学習の時間」とは、本来どのような目的で行われているものなのか、どのような改善が必要なのかを実践例を基に具体的に考えることができました。